

主直日誌

2月 6日（火） 天候 b c

【実習内容】

鹿児島南ふ頭出港、餌場にて活餌の仕入れ、鹿児島南ふ頭入港

【感想】 今日はいよいよ鹿児島を出港しました。予定では午前中には出港の予定でしたが、色々あり午後に出港となりました。出港後1時間位で、鹿児島県隼人町沖にて一本釣り実習に使うカタクチイワシを積込みました。たくさんイワシが入ったバケツを3つの魚艙と2つの餌箱に満載しました。積込み作業は生簀を船首右舷の舷門につけ、そこから魚艙までバケツリレーで、素早く、声を掛け合いながらの作業でした。私は主直のため魚艙に入れたバケツの数をカウントする係でした。その仕事は簡単そうに思えても実はバケツが一杯のエサがカメに入る毎に「一杯！二杯！三杯！」とすごく大きな声で言わなければならない、とても重要で、大変な仕事でした。バケツリレーの現場はみんなすごく真剣になりすごく迫力があり、活気がありました。

バケツ一杯のイワシの値段は数千円するらしいです。私達の実習にお金が掛かっていることを知り、もっと大切にこの乗船実習に取り組んで行こうと思

ました。

活餌積込みはカツオ一本釣り調査実習の最初の作業です。明日から本腰を入れて、頑張ります。

餌は生きたイワシです。

